THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻　第十五號

大正四年十一月四日
第三種郵便物認可

（毎週發行金曜日）

大正四月十八日發行

# 婦人週報

目次

□無　題……………………小橋三四子
□永遠の渚に立ちて（三）……………服部他助
□掌中の玉とせずに……………記者
□出立に先立ちし芦花氏の謎の手紙　記者
□大成した藝術家に共通の
三點……………………木内錠子
□支人の東京見物………………薄田斬雲
□社會的に主婦が働らく事…………藤井かう子
□家庭生活には發育素を堪へ
よ…………………………田中芳子
□青島肉の調理數種………………玉子
□小説「勝　利」（十一）……………阪東みち系子
□オハナシ「鳥が島」（二）……………杉谷すが子
□時事………………編輯室より

定價一部五錢　郵稅五厘

婦人週報社



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 世界的商品

一等歯磨の供給を一手に引受け日本の歯磨を世界市場に代表す




Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 驚くべき

# 靈能を有する

# トモヱ純人蔘劑

**本劑の特色**

本劑は純粹の朝鮮開城産人蔘を本社專任技師が最新學理的裝置を以て精製したる各醫學大家幷に各病院推奬の靈藥にして坊間有りふれたる人蔘劑に比し五倍以上の効力を有す故に一度本劑を服用すれば新陳代謝を旺盛にし食慾を進め精力を增進し頭腦を明晰にし內臟の諸機能を敏活ならしめ病後老後の衰弱、神經系統の諸症、胃腸病、肺病心臟病、肋膜炎、及婦人病一切に對し特効を有す、又健者强壯劑として用ふれば心身の疲勞を癒し老衰を防ぎ常に身體の强健を保持す。

◎送料不要注文即時發送　◎實驗報告書無代進呈

トモヱ人蔘劑　十日分金一圓二十錢・二十日分金二圓二十錢・三十日分三圓・五十日分五圓・百日分金九圓

トモヱ人蔘錠　百錠入　金一圓・二百二十錠入　金二圓

東京麹町區三番町

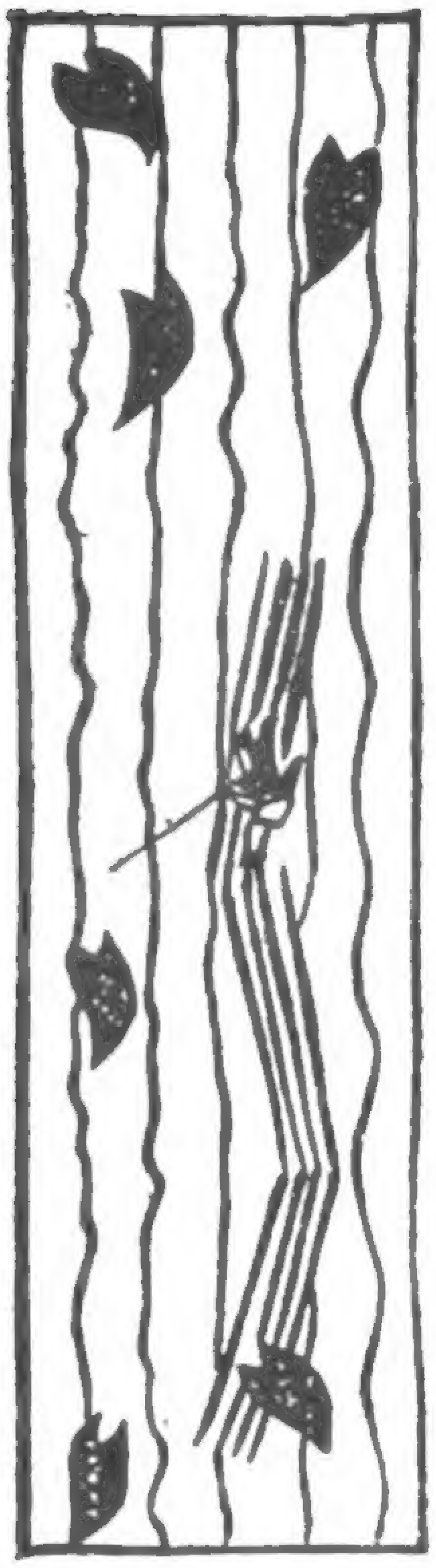
朝鮮人蔘專賣　**朝鮮蔘藥合資會社**

電話番町二七一七番
振替東京四〇三三一番

出張所（仕入部）　朝鮮京畿道開城




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



## 志立家令嬢の留學

海外渡航者は尠くはありませぬが、今回渡英せらるゝ志立鐵次郎氏夫妻の如く、專ら愛嬢の留學見送りの爲めにする事は稀らしいことです。同家では數年前上の令嬢の留學當時も、母君が遙々渡英して見送られました。夫人は「愛すればこそ掌中の玉とせずに、世界的の人とする爲め、遠く學ばせます」と申されたのは、味い深い言葉でございます。僅か二人の愛嬢を、二人共遠く手許を離す母君の心中は、察するに餘りがありますが、しかも雄々しくその壯圖を貫かうとするには、婦人の爲めに虹の如き氣焔を擧ぐるにも勝して、力强い叫びを與へられつゝあるのを感じます。

勿論一方から見れば留學に要する莫大な費用と、理解あるこの親と、學問に堪ふる才能とを備へた同家の令嬢は世にも多幸の人には違ひありませぬが、他方から見れば、女の子に對する理想は結婚が殆ど全部であり、僅かに生活を氣遣ふ階級が職業教育を授くる今日、女子をどこ迄も人間として尊重して、其の能力發揮に務めらるゝ教育は、我が國現在の風潮に逆ふ勇氣と確信とが無ければ、出來ない事であつて、決して安易な道ではないと思はれます。志立夫人は日頃から所謂良妻賢母主義に囚はれた我が國の女子教育は、決して婦人の爲めの一義の教育ではないとの意見を抱いて居られますが、先づ令嬢の上に教育の改善を徹底的に行はれんとするその眞實さは、誠に尊敬に値することであります。かういふ教育により人間として充分の能力と自重を持た婦人が數多く出るやうになつて、始めて我が婦人界は一新され國家社會も女性の感化を受けて一段の廓清と平和とが實現さるゝ事となりませう。

二

## 文明創設の責

婦人の社會生活が漸く廣く行はれやうとする今日、最も注意しなければならぬ事は、男子と同じ徑路を踏んで甘んじないやうにする事です。例へば職業を執る婦人が、所謂男性化して酒や煙草を飲み、品行上にも亂れて行く傾きがあるのは、東西共に陥る同一の弊であるやうですが、これは深く戒めなければならぬ事です。却つて婦人が職業を執る事によつて、勞働は神聖である意義が復活して來なければならぬと思はれます。また活動の必要上婦人會なるものが數多く結ばれますが、これが恰も政黨の結社のやうに、互に利用し合ふにあらざれば、嫉視反目する事とし、もしくは我が會第一となつて、團體的利己心が盛んになつては、却つて婦人の進歩を阻むものとなりませう。團體の根底は九十九を野に置いて一匹の迷へる羊を探ねた其の個人を深く愛する念が、根底となつて居られなければなりませぬ。まだ世間の因襲に染みぬ我が婦人界の間にこそ、誤つた文明を逃れて、眞正な王國を築くことも出來る希望洋々たるものがあります。要は盲目的に男子の築いた文明の後を追はずに、常に人間の本心に問ふて、其の道を啓いて行く事に、深く心を潜めたいものであります。

（三四子）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 永遠の渚に立ちて（二）

——成瀬仁藏氏臨終の教訓——

服部他助

□

間も無く自ら迎へ入れらる可き死の門を目前に凝視してゐる成瀬氏の心は、其の當時常人の接觸し得ざる無限の眞理を觸知し、且感悟してゐた事は、疑ふ事は出來ぬ。此の日（一月廿二日）種々なる精神上の談話があつたが、深く私の心に入つた事の内此の樣な意味の言葉があつた。『人間の言語ほど不完全なものは無い。無窮と云ふ事と絶對と云ふ事とを要素としてゐる道德上及び宗教上の思想を人間の言葉などで言ひ表はすと云ふ樣な事は、全然不可能な事である。何となれば、人の言語なるものは、必ず或る事を判定し終り、又た局限し去るもので、所謂言語なるものは、あらゆる事を肯定せざれば、否定するものである。然し眞に深遠にして微妙なる道德上、及び宗教上の、大思想なるものは、其の本質上、絶對であり無窮であるからには、肯定する事も、否定する事も出來ぬ分子を、其の奥に含んでゐる。乃ち肯定とか否定とか云ふ者を超越してゐて、絶對且つ無窮なるものである。而して人の心は絶えず此の無窮であり無限であるものを追求して止まぬ。宗教なるものが人の心を引付け、人に安心を與へると云ふ理由も、亦た其の中に無窮と云ふ分子を含んでゐるからである。而して道德と宗教に關する大眞理のみでなく、都ての種類の眞理なるものに向つて、人が憧れる理由も亦た其の中に無窮と云ふ分子を含んでゐるからである。然し此く人間が憧るゝ大眞理なるものは、人各自が其の心に於て感悟す可きものであつて、甲の人より乙の人へ完全に傳へ、又は教へ得可きもので無い』と。

□

眞に此の言葉の通り、道德及び宗教上の至上の大眞理は、無限であり絶對である以上、事々に對して、肯定と否定との何れかを選ばねばならぬ人の言語なるものは、人が其の心裏に感悟してゐる大眞理を、他人へ傳ふる具とはならぬ。乃ち「眞理は常に言葉を越えてゐる」が故に、他人へ傳へ得ざる事こそ大眞理の性質であると云はねばならぬ。而して人が此の種の眞理を得るの境遇に至るまでには、時としては煩悶に煩悶を重ね、苦しい懐疑の路を通り、失望もし、落膽もし、血を吐く樣な苦行を心に積まねばならぬ。又た或る人は意外なる失敗を爲し、親を失ひ、夫を失ひ、妻を失ひ、子を取られ、貧苦に陷り、世に見捨られて初めて「人間」としての自己の立脚地が分り、從來全く暗黑であつた己が心に、晃々と眩き光が流れ込み、此の光の助により、初めて覺醒して所謂此の「言語を超越する大眞理」を感悟する事がある。誠に言語なるものは眞理を一より他へ傳ふる具とはならぬ。百度耳に聽き千度書物で讀んでも親子の間にある愛は、親となり、子となる經驗を踏むにあらざれば感悟する事は出來ぬ。故にユーゴーが云ふた通り「母とならざる婦人は愛を感悟し得ざる不幸なる者」である。

□

世には自らを「智者」と爲し、滔々萬事を解決し去る人がある。此の種の人には此の宇宙に

三



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は不可解なる事、神秘なる事は一も無い。然し私は此くの如き人は果して「智者であるかを疑ふのみならず、其の果して「愚者」ならざる乎を疑はねばならぬ。萬事を解決し得ると思うてゐる人は、其の果して萬事を解決し得ざる人ならざる乎を疑はずには居られぬ。又た世には徹頭徹尾自らを「愚者」と心得てゐる智者がある。後者が何時も絶えず經驗する事は、自ら言はんと欲する處の言語を、譬へ數時に渉つて言ひ終つた後ちにても、自分の云ひ表はしが最も不完全であつたと云ふ思を心に懐き、未だ自分が云ひ表はし得なかつた一物が己が心に潜んでゐる事を自覺して煩悶するの一事である。之れ云ふまでも無く、此の自らを徹頭徹尾愚者であると心得てゐる智者の頭腦には、言葉に依つて言ひ表はし得ざる一大眞理に對する感悟が潜んでゐる事を表白する。成瀬氏の講話が何時も豫定時間以外に延長されたと云ふ事は、氏の心には、己が言語を以てしては、如何しても表明し得ぬ眞理が蓄藏されてゐたからである。而して此の事實は氏の講話を聽いた數多き學生が、其の講義を聽き終つた後ちにも、言語を以て云ひ表はされなかつた數多の思想が、氏の心底に殘留してゐたと云ふ感を抱いて講義室を出て行つた事實が説明する。

□

之れと同じ様に私は數年の間學習院の寄宿舍で乃木大將が、學生の爲めに何事か最も眞面目な問題に付いて、話をされた時には、後ちにまでも、言語となつて大將の口から其の當時發した事の方が、遙かに何等言語ともならずして、其の胸の奥に殘留されてゐた思想よりも、少かうたと云ふ感を何時も抱いた。

私は常に大將が口で言はれた事よりも言はれなかつた事に依つて、大將を判斷したと云ふ方が相當であると思うてゐる。此の私と同じ經驗を、成瀬氏に對して持つてゐる者が女子大學に少なく無い事を信ずる。(以下六號)

## 掌中の玉とせずに

▲元興業銀行總裁志立鐵五郎氏同夫人たき子様には、愛孃のたよ子さん(十八)を伴ふて、十八日會丸に定け、出發さる、筈ですこたよ子さんの姉君やな子さんの留學當時も、母君は遠く英國に見送られましたが、今度は父君も久し振りにやな子さんにもお會ひになされたいさて、同行される事になりました。▲たき子夫人は人も知る福澤諭吉翁の愛孃であられる丈けに、教育上の卓見を以て、令孃方を教養されて居ります。「たつた二人丈けのお孃様を、お二人さしよく遠くへ手放しになりますれ」との人の言葉に、夫人は「掌中の玉さしないで、どうか世界的な人にしてやりたいさ思ひまして」さ。この一言に日頃の教育振がよく窺はれます。▲また夫人は「母子の愛は、自然に湧き出るものですから、寧ろ親はわが子に理性を以て臨んだ方がよろしいやうです」さ。たき子夫人はやな子さんを初めてお持ちになつた頃は、可愛い、こいふ念より、非常に重い責任を感じられて、抱くのも怖いやうに思はれ、柳行李に入れて持ち歩るかれたのは、今も知人間の話柄の一つになつて居るさの事です。夫人は「けれども、それが今から見れば自然衛生に適つて居つたので、抱いて胸を壓さず、負つて足をからげなかつた爲めに、子供等は、洋服を着せても、脚が曲つて居て、をかしいなどゝ云ふ様はなく育つて居ります」さ。

四

廣岡淺子刀自著
一週一信
三六版二百五十頁
定價金七十錢　郵税四錢
「七十になる迄」の自叙傳外四十九篇の
熱烈なる叫びを収む
發行所　婦人週報社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
振替三一六六〇



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 出立に先立ちし蘆花氏の謎の手紙
## 女高師の湯原校長宛に

▲日女日男兩人が高天原へ歸る原始的の旅路か何ぞのやうに、平和の都巴里を指し道すがら歐亞の天地に新しい心を養はうと、徳富蘆花氏が藍子夫人を伴つて、横濱を出た時の佳話である。今しも船が岸壁を離れようとして、愛する祖國を後に、多くの見送り人が一齊に、同夫妻の幸福を祈る途端であつた。

▲一封の手紙が藍子夫人の手から、東京女高師教授兼舎監西島富子女史の手に渡された。表には校長湯原元一殿と書いて、裏には印象の深い金釘流の徳富蘆花と記されてあつた。船は出る、見送りの西島女史等は淡い名殘に、廿年以前の學友の誰彼れにつき、暫し懷舊の情を滋々味つた。

▲藍子夫人は、舊姓を原田と云つて、西島女史や今の府立第二高女兼女子師範教諭高木みつ子女史等と同窓のお茶の水高師卒業で明治廿七年に免状を取つたのであつた。最う廿五年も昔の事である。學友の或る者は、全く家庭に隱れて了つて居る。或る者は種々な世の波風を他所に見て、かれて養成された教師を唯一の天職として働いてゐる。又或る者は成金夫人として時めき、世を得意さうに見下して居る。

▲夫君に連れ立つて歐洲へ行かうとする藍子夫人から、夫の名に依て湯原校長に渡された手紙、『何手紙であらう。』西島女史は、少しは疑つた。船は靜々と岸壁を離れて、蘆花氏夫妻の姿は甲板の上に微かに見えるのみである。『何手紙であらう』普通の手紙としては餘に嵩張つてゐる。兎も角も校長の許まで取次いだ。

出立前の蘆花氏夫妻

▲西島女史よりも、湯原校長は怪訝な思ひをした。併し其の場で封を切つて見て驚いた事には、折目も附かない百圓紙幣が耳を揃へて十枚はある。一千圓の現金を封入した手紙は、長々と其の金の事を說明してあつた。

▲これは當に謎の手紙である。今遠い旅路に立たうとする人が、何で一千圓と云ふ大金を置いて行くのであらう。蘆花氏の言ひ草が斯うであつた。藍子が廿五年前女子高等師範を卒業した許りで、幾何も教職にはゐなかつた。當り前ならば、五六年は義務があつて、文部省から指定した府縣で、女子の中等教育に携はるべき筈である。然るに藍子夫人は卒業後幾許もなくして、蘆花氏に嫁いだ。嫁いだ以來、今日迄一日も教職に就いた事がない。盡すべき義務を有しながら、其の義務に反いて最う廿有餘年を經過して了つた。是れが誠に濟まぬと云ふのである。蘆花氏には一千圓の金を以て此の義務を全然免れやうと云ふ淺ましい考へはない。之を以て同校の圖書費に當て與れと云ふのであつた。

▲而して其の手紙には、可成長い文句が認めてあつた。此の一事ばかりではない。我等の負債は精神上からまだ〳〵可成あると思ふ。之は當然拂ふべき時機に逢着するに相違がない。『今日本國を離るゝに際して負債の萬分の一なりとも』して行きたい。『何れ長い旅から歸つて來たら、總て世間へ出直しをする』との意味も記してあつた。

五

## 子供の知慧

### 口蟻の味

衞さん（九つ）のお父さんが熊は冬中の食べ物を蓄へる代りに、蟻を掌に塗りつけて置く、するといつ甜めても砂糖のやうに甘いので、それで饑えを凌ぐといふ話をなさいました。小さい弟さんが「蟻はからいと云ふのに、なぜ甘くなるの？」と尋ねました。衞さんはお父さんに代つて「蟻の頭の方はからいが、お尻は甘いんだよ」と申しました。お父さんが「どうしてそんなによく味を知つて居るの？」と尋ねますと「蟻を半分宛にして食べて見たんだ」と申しました。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 大成した藝術家に共通の三點

## 馬琴の日記を通して見た東西の大藝術家

木内錠子

□馬琴日記鈔を讀む

高等女學校の三年か四年時分に、夜寢床の中へもぐり込んで迄讀耽つた八犬傳や弓張月の記憶は薄らぎませんが、年月の經過と共に、馬琴熱は悉皆さめて、反對に彼馬琴一流と世間にもてはやさるゝ特殊な文章に、云ふ可からざる嫌惡の感をさへ催すやうになりました。「私馬琴は大嫌ひ、何と云ふ嫌なおぢい樣なのでせう　私は臆面もなく、他人樣の前で此樣な小生意氣な口吻をさへ洩しました。

其嫌ひな馬琴日記鈔を、何の機會かで手に取りました。扨手に觸れて見ると、一種不思議な力に壓しつけられる樣な感じて、知らず知らず全篇を通讀して了ひました。誰しも日記を他人に見せる筈りで付けても置きますまいが、所謂讀本の著述業で、一家七人の口を糊して居たと云ふ極めて多忙な生活裡に筆をとられたものですから、赤裸々の馬琴其人が目の前に見える樣で、此一小冊子から得た感銘は、前後二十八年を要して大成したと云ふ八犬傳の大作より、遙かに意味の深いものでした。

□三つの得難い實を握る

然し讀破した後も依然として私は馬琴の心酔者にはなれませんでした。非常に感心はしましたが、馬琴其人の人格に尊敬を拂ふ氣にはなれません。心酔し得ない、尊敬し得ないと云ふのはどうする事も出來ないもともとの性格から來てゐる問題なのです。此處にくだ／＼しく述べたてゝも、人物評になる斗りですから止めますが、此日記の卷を閉ぢた瞬間「よくも此處迄つとめたものである」と云ふ驚歎の太息が私と云ふ一個の意嫌者の胸の底から殆んど無意識的に唇を吐いたのでした。

私は出來る丈冷靜な態度で、日記の卷を閉ぢるなり數分間おもむろに瞑想した後、三つの得難い寶物が掌底に殘されたとを悟りました。

□精勵なる事

殆んど六十有餘年に亘る著作の生涯、唯精勵の二字に盡くされて居ます。正月元旦と云へば誰しも遊ぶ日にきめて居ます然も若い者でさへ寒がる雪かみぞれの降る日を、七十餘才の老人が火のもとを離れて淨几のもとに終日八犬傳の稿作に沒頭して居るではありませんか。絶倫の精力氣根、無論體質からも來て居ませうが、勝れた意志の表現を此處にも認められます。頑健な體質、其少壯時には力士に懇望されたと云ふ話も殘つて居る位ですから、餘程よい體格を具へて居られたやうに思はれます。肥滿して居られたか否かは分りませんが、兎に角夏は鰯の禁物であつたらしう御坐います。六月某日のくだりには暑氣酷烈につき終日休筆、或は午前丈け執筆など、記されて居ります。然し其終日乃至半日が、決して無爲に過されたのではありません、讀書に費消した旨が書止められて居ます。決して晝寢や無益な遊樂などに過されて居ないとは事實です。

□規律正しい生活

又殊に藝術家として私が最尊敬に値すると感ずるのは、非常に規律正しい生活を守られたといふことです。一時は醫學に志を運ばれた丈けあつて、攝生には著しく心を傾けて居られ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ます。夜は必らず四ッ時（只今の十時）に就寝、朝は明六つ時（只今の五時）の起床と習慣が定つて居るなどは、筆を取て生活する人として珍らしいことと思ひます。

□几帳面なる事

翁が此習慣は強ち日常の起居に限られて居るのではありません。極めて經濟思想に豊富な人で、金錢の出入の几帳面であつた事、夜寝る前自身小遣帳を繰つて、其日〳〵の出納を明白にされますが、一文一錢たりとも用途の不明な費が見付る時は、果して何に用ひたか其結着が付く迄は決して家人を眠らせなかつたとさへ申します。斯うした風ですから、稿料なども必らず原稿と引替と定めて置き、書肆などから贈らるゝ胡散なつかひものは、へぎ折の菓子箱一つ嚴重につき戻されて居ます。庭前の果物は葡萄でも梨でも柘榴でも、一々數を改ためて商人に拂渡し、其多忙な著作の間から、手製の丸藥迄練つて返禮其他の義理にあてられて居ます。

○泰西の藝術家も

私が三つの寶と申しましたのは即ち此精勵なる事、經濟思想の豊かなる事、几帳面なる事の此三大要點で御座います。此三要素は誰にあつても必要な事に違ひありませんが、殊に藝術家にとつて一際大切な事ではあるまいかと存じます。泰西の古代にあつてはミケロ、アンジエロ、又近代人の口にしば〳〵のぼせらるゝ彼ロダン翁の如きも、それではなかつたかと思ひます。馬琴が藝術家としての眞價はあつたかなかつたか、私に於て批判する力もありませず、又此處にとり立てゝ云ふ限りではないと存じますが、少なくとも世間凡俗の輩から一頭地をぬいたことは動かす可からざる彼の事蹟によつて、明らかに證據立てられて居ります。

アンジエロとロダンと一緒にして云ふのは可笑しなものでせうが、私の知りました處では此兩人とも非常に節儉であつたと申します。「少なくとも藝術的に堕落しない爲に」とロダンは申しましたとか、又其精勵なる事に於ても他人の追從を許さぬ著しい證跡をとゞめて居ます。

□根底の確かな生活

大酒をあをつて大言豪語する畫家、氣分本意で享樂的行動を恣にする當世文士――私は繰返して申します、たとひ頑固と人が笑つても、几帳面、精勵、節制の三要素を欠いては、決して確固たる根底を有する大藝術家にはなれまいと信じます。

如何に感情を土臺とする藝術家でも、強固な意志を欠いては、決して一大偉業を後世に止め得ぬとで御座います。

精勵、秩序、節制――是を一言にして申せば、健全なる生活の根底あつて、初めて壯嚴偉大なる藝術品は培はれるので御座います。

一個あれば三ケ年の使用に堪へる！

色を白くし
キメを細かくし
肉肌のつやを出し
ニキビを取り
ソバカスを無くする
即席化粧具

化粧いらず

說明書入用の御方は郵券二錢を要す

（定價桐箱入壹個金壹圓五拾錢送料書留九錢）

振替東京三一五九五番へ金壹圓五拾九錢振込んで斯る重寶なものを御使ひ試めしになつたら如何でしよう、

東京府下、下戸塚町四六〇
本舖 富士洋行化粧品部
振替東京三一五九五番



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 玄人の東京見物

斬雲

赤毛布式東京見物は短時日に東京全部を限なく見廻らうといふので、何でも賑かな處と大きいものを見落しさへしなければ宜いとして居ます。併し田舍の爺さん婆さんでなく、地方小都會の紳士淑女の東京見物は、東京全部を一覽した以上に、特に氣持の好い場所を選んで緩くり其景趣を味う必要がありそうです。過日數人會合の席上、此の話が出で、然らば其樣な玄人筋の東京見物は何處を數ふべきかといふ問題になり、左の數ヶ所を擧げました。一寸御參考に。

◎上野の清水堂　市中の花觀は上野が第一等なる事は異論がない樣です、其中でも清水堂から見下した景趣は、東京見物第一等だらうと思ひます。午後五時の梵鐘が鳴る頃、清水堂に立つてあの池に映る夕陽を眺めながら、散る葩を浴びた氣持は、之れ一つで花見が澤山です。京都でも清水から市中を遙かに見下した氣持は一番好かつたと思ひます。

◎「三宅坂」　電車の花見では青山一丁目から三宅坂の處が、一番立派です。右へ折れて壕の水、宮城の石垣と老松を眺めながら、日比谷へ出る邊でも、山を出で里へ下る趣きです。又左へ折れて英國大使館前の櫻雲を突破し、九段に出る邊りも幽靜な趣きです。

◎「清水谷公園」　三宅坂附近では、名代の辨慶橋を入つて、清水谷公園があります。赤毛布さんは余り此公園を見ない樣ですが、私には此の公園の附近一帶が、可憐な光景に見えます。公園其物のみならず、辨慶橋を渡つて右左丘陵の間を進む時、武陵桃源的の氣分が味はれます。

◎「山王の杜」　清水谷公園で思ひ出すのは、直き近くの山王の杜です。芝公園の圓山は東京灣を一目に見る光景ですが、之は赤毛布さんも必ず足を入れるお定りの名所で誰も見遁がさぬ處でせう。併し山王の杜は夫程に通俗でないから急がしい觀光客は知らずに過ぎるのです。だが晝尚ほ暗き迄に繁つた此の杜の如きは、東京市中他に類なきもので、玄人の觀光客には、是非此の氣分を味せたくなります。神社の境内としては東京市中第一幽邃な景です。

◎「聖天樣」　向島も昔の樣な趣きが無くなりました。家が多くなる、工場が出來るで、堤と河の間の空地が無くなつた爲めに光景落莫たるものです。玄人の向島見物は、淺草公園裏の聖天の境内から川を隔てゝ彼岸の櫻雲を眺むるに限ります。

◎「音羽護國寺」　京都へ行くとお寺廻りに忙殺されますが、東京では、お寺に名所が少ない樣です。淺草や築地の本願寺などは、建物ばかりのお寺で、詩趣は更になく、增上寺も寬永寺も千年の苔蒸した趣きがありません、唯だ一つ音羽の護國寺は、門構へ、玄關先きが廣濶で如何にもお寺らしい氣分があります。それと江戸川から向つて行くと、左右の丘が趣きを爲して正面に護國寺の門が見え、門前が長い處が一入の風情です。京都の趣きがあると言はれます。護國寺の門前に立つと、雜沓した東京の空氣から遁れて閑寂な精舍を仰ぐ氣分です。

◎「植物園」　植物園の櫻は傘作りで枝が山形に擴がつて居るから其下を通ると、花の四阿屋を見る樣で、葩を通して日光が輝

Digitized by Google



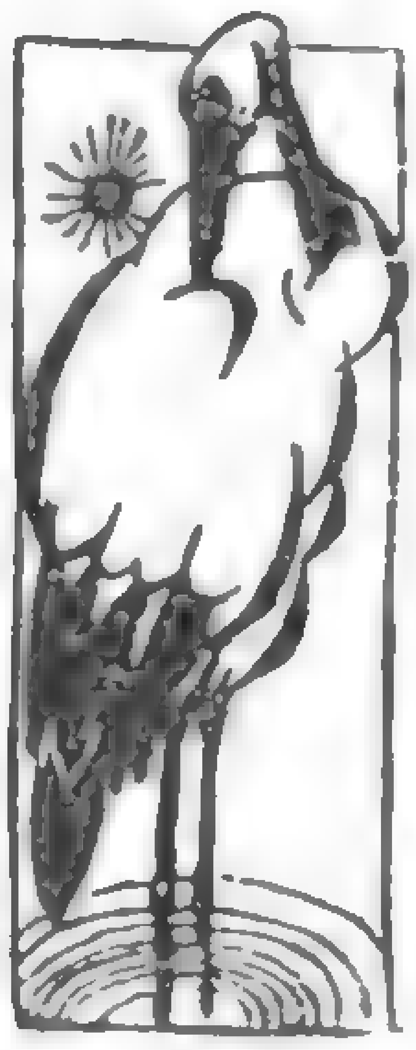
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

やかしく差込む處は、風流人の散策に適して居ます。赤毛布入るべからずと貼札がしてある樣な氣がします。花見としては清楚な花見です。

◎「山の手へも十二階」之はまだ出來て居ませんが、淺草の十二階は下町を見渡せる丈け故、是非山の手へ高塔が一つ欲しいと思ひます。四谷見附附近に十二階があつたら、大分變つた風景が見られる事でせう。淺草十二階から見る處は、單調に灰色な瓦屋根です。山の手に高塔を設けたら、樹木の間に白亜の邸宅を散點した立派な庭園を見られるでせう。

◎「町廻り」赤毛布式の町廻りは、銀座から上野迄と神田の通りと極つて居ますが、玄人の町廻りは、築地や日本橋の裏通りに趣味があります。店頭を覗いて歩くと骨董品など澤山で、町の風情も電車の走る大通りとは餘程變つて居ます。殘照西の空一樣に紅く彩つた夕暮れの三十間堀邊の光景は、西洋の油繪そつくりです。

◎もつと名案があつたら誰人か一つ向ふを張つて大いに玄人がりを發揮して欲しいものです。



# 社會的に
## 主婦が働らく事

女醫　藤井こう子

▲私は主婦たる外に女醫としての職業も持つて居りながら、また婦人矯風會の一役員として働らいて居ります。四月一日から三日間、神戸に大會が開かれるに就いては、役員としても是非臨まなければなりませんでしたが、勿論それには大切な職業の間を缺き、從つて經濟上にも尠なからぬ打劇を蒙らねばならぬのでした。その上で子供等の新學期にも向つて居るので、家事も常より多忙でありました。

▲いろ〱の事情を考へ合せればとても手抜けられせんでしたが、然し社會的に奉仕する事を忘れてはならぬと、斷然と一週間家から離れて神戸の大會に臨みました。かうして神聖な會議に列して見ますと、尠なからず心が潔まり、靈的に豁かに惠みを受けて、新らしい勇氣を與へられて歸つて參りました。

▲扨て歸つて來ますと、職業の上にも、恰も用意せられたやうに、一週間の取返しがつき、受驗した子供等も都合よく行つて居るのを見ると、大會に臨んだ丈け、餘計に私の力が用ひられた事が、有難く思はれました。そして熟々主婦が社會に開放的に自分の力を用ひて行く事が、一家の進歩の上にも大切であるのを感じました。

▲勿論妻が外に働らく場合には時には夕餐の樂しい團欒をも缺く事になり、また夫にも充分の手を盡すことが出來ないかも知れませぬが、我々中流社會の生活には、夫も妻も互に耐へ合つて、生活に事缺かぬやうに奮闘して行かなければなりません。夫のみが今日迄の習慣上、勝手の要求をして、妻に機嫌を取られなければ、氣が濟まぬやうな家庭は、次第に妻君によつて、教育され、改善されて行かなければなりませぬ。

▲子女達にとつても、母が始終家に居らぬ不便は申す迄もなくありませうが、もし母の絶えざる祈念が、子女の上に注がれて居れば、却つて母が外に働らいて居ることが、子供達を刺戟して「母さんさへあゝして勉強して居らるゝのだから、怠けては濟まない」と云ふ感じを持たせて緊張させる事も出來ませうし、また各自人に頼らないといふ獨立心をも養成することが出來ませう。只家庭の中心を神に置いて、夫婦も子供もこの目標に心を向けて置けば、不自由を轉じて、幸福の方便にする事も出來るものと考へられます。





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 家庭生活には發育素を湛へよ

田中芳子

□若い奥様の死

私は昨日、かねて知り合ひの若い美しい奥様が、亡くなつたといふ知らせを手にして暫らく考へ込みました。この奥様は結婚後四年になりますが、まだお子様もなく、さればと云つて生活に別に不自由があるのではありませんが、兎角家庭生活の幸が薄かつたやうに思はれます。私はこの奥様の短かい一生に就いてよりも、その祖先に溯つて、もつと考へさせられる事が多うございました。

□不眞面目の生活の罪業

奥様の曾祖父と云ふのは、松平樂翁公時代に聞えた狂歌師（名はわざと省く）でありました。文武を奬勵した樂翁公の眞實な努力なども、茶化して居つた樣などが、其の狂歌によつて窺はれますが、彼れの日常生活も恐らく全部が凡て不眞面目ではなかつたらうかと思はれます。その爲めかあらぬか、その子孫を辿つて見ると、何れも薄幸の生涯に陷つて居るのを見て不眞面目の生活の罪業とでも云ふ恐ろしい聲なき戒めを聞く心地が致します。

□家庭の空氣の發育素

元來家庭の空氣はいつも發育素を充分に湛へて居る處であらせ度いと思ひます。人體の發育素が少くなつた場合は、病氣や手術に抵抗力も少く、恢復も鈍いと申しますが、或る年齢に達してこの發育素を失へば、科學やその他の力でどうする事も出來ない事は、多くの人の知る通りであります。家庭の空氣にも亦絶えず若々しく希望に燃えた發育素とも云ふべき一種の活氣を保つて居なければ、その家の家運繁榮をも願はれぬことであります。

□家庭の空氣の遺傳

この家庭の發育素は、幼な兒のやうに眞面目に努力する處に生れて來るのであらうと思はれます。かの狂歌師のやうなのは、寧ろ凡人よりは一等地を拔いた才を抱いて居たかも知れません、また必ず世の酸いも甘いも嚙み分けた人に違ひありませんが、其の才能や經驗が、眞實に使はれなかつたといふ恨みがあります。その爲めに自分一人は名も揚り、生活も相應に樂しいものであつたかも知れません

## お化粧問答

問　煉白粉や水白粉の他に出來る簡單な淨化粧法を（弘前　くに子）

答　クラブ美身クリームをお化粧下として引き、クラブ刷白粉をポットで押へ加減に刷付け、別の刷毛で浮いた粉を拂ひながら輕く撫で延ばし、搾りタオルを指に巻付けて眉毛、睫毛などの浮粉を取りますと、瀟洒として薄化粧が出來上ります。又た一つの方法は、クラブ美身ゼリーを能く顏に塗り、乾き加減の所へクラブ打粉白粉を打付けて輕く拭取つて置いても宜しうございます。此のお化粧法をお採りになりますと特に白粉をお付けになつたやうでなく地肌が眞からの色白に見えますので所謂隱化粧と申すのは即ち是で御座います。クラブ打粉白粉は羽二重の袋入になつて居りますから御携帶にも頗る御便利で御座います。

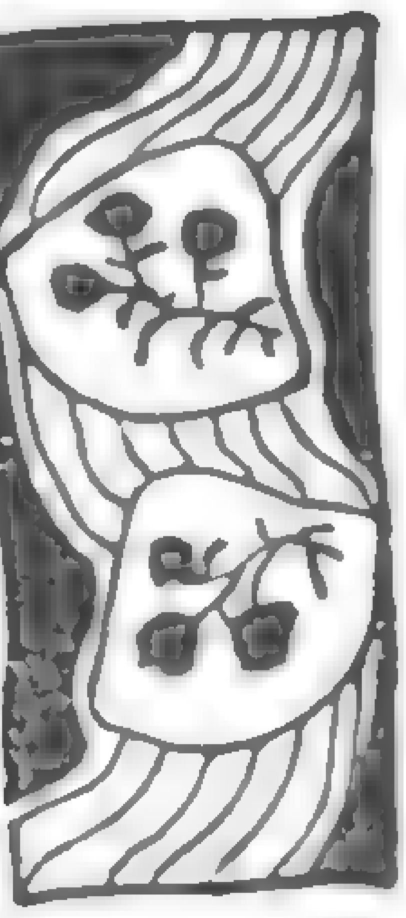


Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

が、彼れが營んだ家庭には或る目的がなく、從つて努力も向上もなかつたらうと思はれます。かうした子孫が、四離滅裂に人世の迷路に陷つて行くのは、決して無理な事ではないと思はれます。人間個々の人體に就て遺傳は考へますが、家庭の空氣の遺傳に就いては、餘り考へられて居らぬやうに思はれます。

□容易でない家庭生活

から考へて見ると今更らに男女が家庭を持つといふ事は、實に責任の重いことで、ほんの年頃になつたからとか快樂半分の出來心で、家庭を作ることは出來ないことです。結婚の當事者二人が身命を打込んで來らんとする人世を創めて行かうといふ決心がつく迄は、家庭などを持つものではないと思はれます。そんなむづかしい考へは廿歳前後の若い女の子には無理な註文だと申す人があるかも知れませぬが、人間と生れて、本能的に思春期を持ち、一男一女が互に相牽く微妙な心理作用がある以上、先天的に子孫に亘る永遠の生命をも考へられる筈であると思はれます。只その奥深く響いて居る聲を稍ともすれば聞くことが出來ぬ靜かな耳がない迄であらうと思はれます。



# 青島肉の調理數種

玉子

青島肉と申して此の頃市中に鹽漬けの肉を賣つて居ります。一斤四十錢位で、普通の肉の半値にも當りません。最近その青島肉で十數種の調理を試みましたが、左の三四種が、殊に味よくいたゞかれました。

□ブロース　青島肉を普通に切り、一時間計り水から煮、五六人前ならばその中に米一勺ばかりを入れ、(これは米に限りません、穀類ならば何んでもよいのです)野菜は葱、馬鈴薯、人參等を普通に切つて、固いものから入れて煮込みますと、肉の鹽が出て、自然に加減がついて結構です。之れに胡椒を一寸ふりかけていたゞきます。

□辛子醬油付け　同じ肉のよいのならば一時間位、惡いのならばもつと長く茹でゝ軟かにし、冷たくなつたら薄く切つて辛子醬油か、辛子味噌でいたゞきますと、あつさりして誰れの口にも合ひます、なほその茹で湯はブロースや　スープに使へばようございます。

□コロツケ　肉を一度茹でゝ、叩き(引肉にしてもよし)別に馬鈴薯を茹で、湯を捨て、ぬる火にかけてふると、粉をふいたやうになります。これを麵棒でつぶし、肉を混ぜ、鹽が足りなければ、少し加へて丸め、メリケン粉か玉子の溶いたのへつけて、油の上にころがし、少し焦げた處で打ち返へして燒きます。

□カツレツ　肉を叩いて薄くすると極く軟かになります。これに胡椒をちよつとふりかけ、メリケン粉をまぶし。玉子の溶いたのにひたし、パン粉をつけてあげます。鹽肉で普通のカツレツよりは少し鹹いのですが、御飯の菜ならば、結構です。

□カレー煮　肉を二分位の厚さに切り、水から野菜と一緒に煮込み、五六人前ならばメリケン粉大匙一杯に、カレー粉小匙一杯入れて溶かして入れ、一寸煮てその儘出します。もし時間があれば、肉は初め鹽出しして置くがやうございます。

問　乳液を付けると色艶が良くなると云ふ事を聞きましたが、本當ですか。

（仙臺　谷　子）

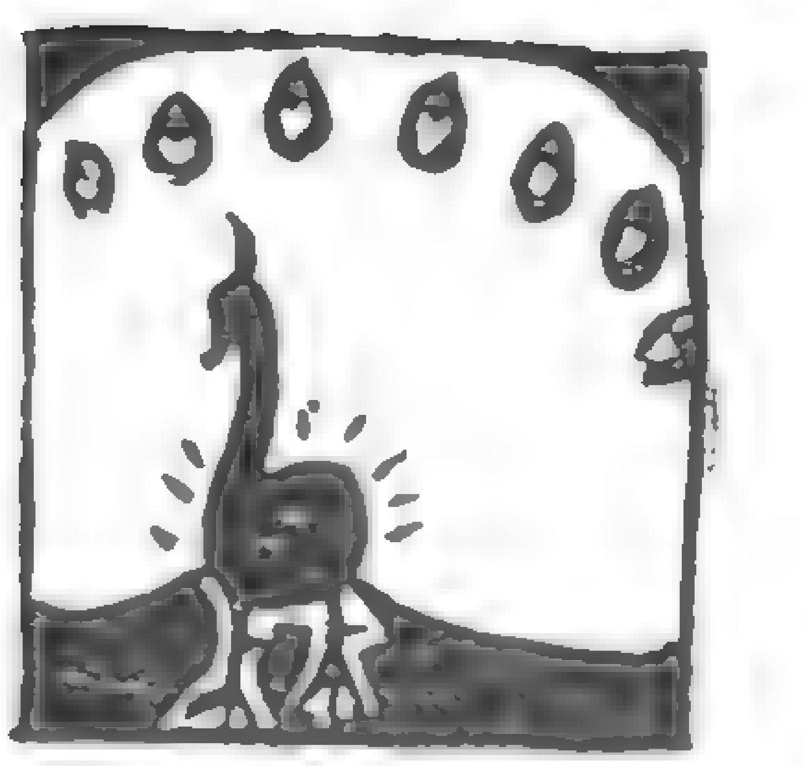
答　クラブ乳液といふのは歐羅巴の美人郷として有名な維納の或る皮膚科學の大家が發明された純植物性の美身液を主要原料とし、更にクラブ本店獨特の美身劑と貴重な原料とを配合して精製した濃厚な乳狀の白色美身料ですが、之を皮膚に塗りますと、直ちに氣孔に吸收せられ、皮下奥深く透入して皮膚の滋養となるのみならず、日光や大氣の中に充滿して居る塵埃や煤煙の刺戟に對して皮膚を保護する作用を有つてゐます上に其の香ひが如何にも柔かで上品ですから御婦人は申すに及ばず、紳士間にも近來非常に賞用されて居ります。

御質問は大阪市南區水崎町中山太陽堂或は東京京橋區鍛冶橋外中山太陽堂宛ての事。御住所御明記あらば直接御返事申します。

十一



Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



小説

# 勝利（十二）

阪東みち子

「けふはねえお母さん、擬國會があつてなか／＼愉快でしたよ」

健吾が息をもつかずに一杯の御飯をのみ込んで、茶碗をお由に渡しながら話しかけた。

「擬國會つてどんな事をするの？」

「學生が政府委員と衆議院議員に別れるんでさあ、そして大に政論を戰はすんでさあ、僕は國民黨を代表してね、大に政府委員の無責任を攻擊してやつたんです、何しろ聲が大きいのと辯が早いので皆大に謹聽して居ましたよ」

「さうかい、まあそんな元氣のよい人たちが集つて論爭などをしたら、さぞ賑な事だつたらうねえ」

「賑やかにも賑やかでないにもまるで喧嘩でさあ、その中で柳君が總理大臣の資格で、答辯演說をやりましたよ、何か草稿を持ちましてね、なか／＼勿體ぶつたものでした。しかし條理も十分に立つて居るし、あの沈着な態度ですから皆一寸鳴りを沈めましたよ」

「さうかい、まあいろ／＼の稽古があるんだねえ」

「大變面白さうねえ、私拜聽にでも出掛ければよかつた」

「女なんぞとても駄目だよ、場内は喧々囂々百雷の落つるが如き大勢だからね、うか／＼して居ると怪我をするよ」

「さうまあひどいのねえ」

「あのねえ、兄さん、私今度の日曜に新年會を開いて、學校の皆さんをお呼びする事に決めましたの、兄さんに尺八を吹いていたゞくのに、もうお約束ずみになつて居るのですが、まだ一つお願ひがあるのよ」

富子が手にして居たスープの碗をおいて、少し首をかしげるやうにして兄を見た。

「まあ待つてくれ、飯を食はなくちやあ、何どころでもないんだよ」

健吾がかう云つて急しく箸を動かした。

「ゆつくりとおあがり、今晩はもうこゝでお泊りなんだから」

母が笑ひながら注意した。富子も笑ひながら默つた。

食後の林檎をむく段になつてから、健吾は突然に

「富さん何だよ先刻の話は？」

「おほゝゝゝ隨分現金ねえ兄さんは」

十二

「もうこれで腹は大丈夫、何でも聞くから話し給へ」

「いやねえ話し給へだなんて、今度の日曜の事ですわ」

富子がバナナの皮を半分むいて小さなホークの先きを横にしてよい加減に切りながら返事をした。

「日曜の事つて何だい」

「あのね新年會をなるたけ盛會にしたいのですから、和子さんの兄さんにも來ていたゞいて何か演ていたゞきたいのですわ あの方は琵琶がお得意なんでせう」

「なか／＼贅澤だな、明日の晩柳沢が來るから、話しておいてもいゝよ」

「さうそれじやあお願ひ、ねえ兄さん」

「あゝ話しておくから安心おしよ」

「あゝ有難いわ、それで理想通りになるのよねえお母さん」

母は何とも答へずに、林檎の一切を口のはたへ持つて行きなが



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら、兄妹を等分に見比べた。

「それでお料理は何にしやうねえ」

「西洋料理と云ふ皆樣の註文なんですから」

「それぢやあさういふ事にしませう」

母は何でも富子が滿足しさへすればよいのであつた。

「兄さん今日は學校でかぐや姫を習ひましたのよ」

富子がはしやいだ氣味で話しかけた。

「さうかい」

健吾は別段の興味も起らないらしく氣のない返事をした。

「兄さんはかぐや姫お嫌ひ？」

「なに嫌ひでもないがね、僕はあんなこせ〱したものより、もつと淡泊した女が好だよ」

「あらこせ〱なんかしては居りませんわ、たゞ理想が高いだけだわ」

「僕はそんな小むづかしいのより、何か用を云ひつけた時、諾と云つて尻輕に立つやうなのがいゝよ」

健吾はむき終つた林檎を甘さうに頰ばつた。

「兄さんその林檎の皮始めからずつと切れずにつながつて居るの？」

兄のむいた林檎の皮を見ながら富子が質問をかけた。

「これかい？三つ位に切れて居るよ」

「さう？それじやあ駄目ねえ、私一つ切れ目なしの皮をこしらへて見るわ」

富子は大きな林檎を取つて、器用な手つきで皮をむき始めた、

健吾はくだらないと云はぬばかりの顏をした。富子は用心をしい〱赤い林檎の皮を長くむいて行つた。完全にむき終つた時

「さ、兄さんこれをねえ頭の上から後の方へ投げるのよ」

「そんな事をして何のまじないにするんだい」

兄は皮よりも實の方が大切らしく頻りに口を動かした。

「何でもよいから投げて御覽なさいよ」

兄は面倒だと云ふ顏つきをしながら

「かうかい」

長い林檎の皮を頭の上から、背中の方へ放り投げた。

「あら兄さん、一寸横へ行つて頂戴、蔭になつて居てよく見えないから」

兄が身體を横へずらすと、林檎の皮がだらしなく投げつけられて居るのが明瞭と見えた。

「あらFの字になつて居てよ」

「何だよ」

「此の皮の投げ出された形がですよ」

「Fなら何かよい事があるかい」

「ありますとも、よいお嫁樣がいらつしやるのよ、Fの頭文字のついた」

「あはゝゝゝ。そりや有難いな、そんなよいお嫁樣が來るのなら何度でも投げるよ」

「今度は私の番よ、見て居て下さい」

富子が皮を拾つて、頭の上へ待つて來て、一寸考へてから後へ放つた。皮はとぐろをまいてアルハベットのどの字にもあてはまりさうもないものであつた。

「何といふ字に讀めて？」

富子は縱から横から熱心に眺めた。

「それぢやあ字になつて居ないよ」

「判然とわからなくても、大抵想像で見わけるのですよ、これはCと讀まうかと思ひますわ」

「どうでもいゝやうに讀んで見るさ」

「然しCと云ふ頭文字のついた男は、そこいらに見當らないやうだぜ」

「いゝわ見當らなくても」

「柳君の頭文字を出して御覽、さうすりや直に見當るから」

「あら隨分ひどいわ」

富子は黑い眸をよせて兄を睨めた。頰はぽうつと赤く染められた。

「いゝぢやあないか、追つてさ





Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

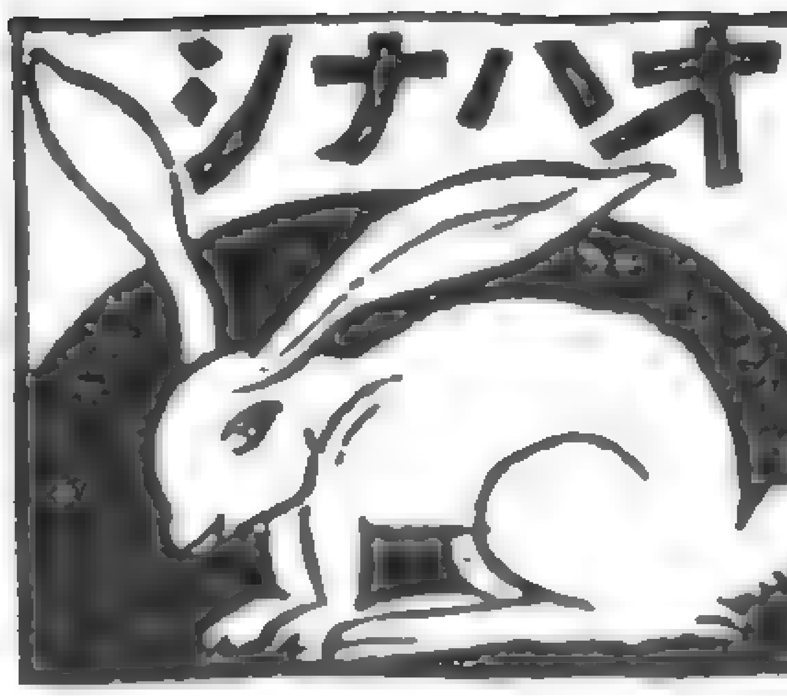
う云ふ事に運びますから、ねえお母さん」

「いゝ加減におしよ、女の子にそんな事を云つて」

默つて二人の様子を見て居た母が、窘めるやうに云つた。

「どうれちつと勉强をして來やうかな、Fといふよいお嫁さんが來るやうに」

健吾が起つて書齋へ行つた。富子も同時に林檎の皮を盆の上にのせて立ち上がつた。



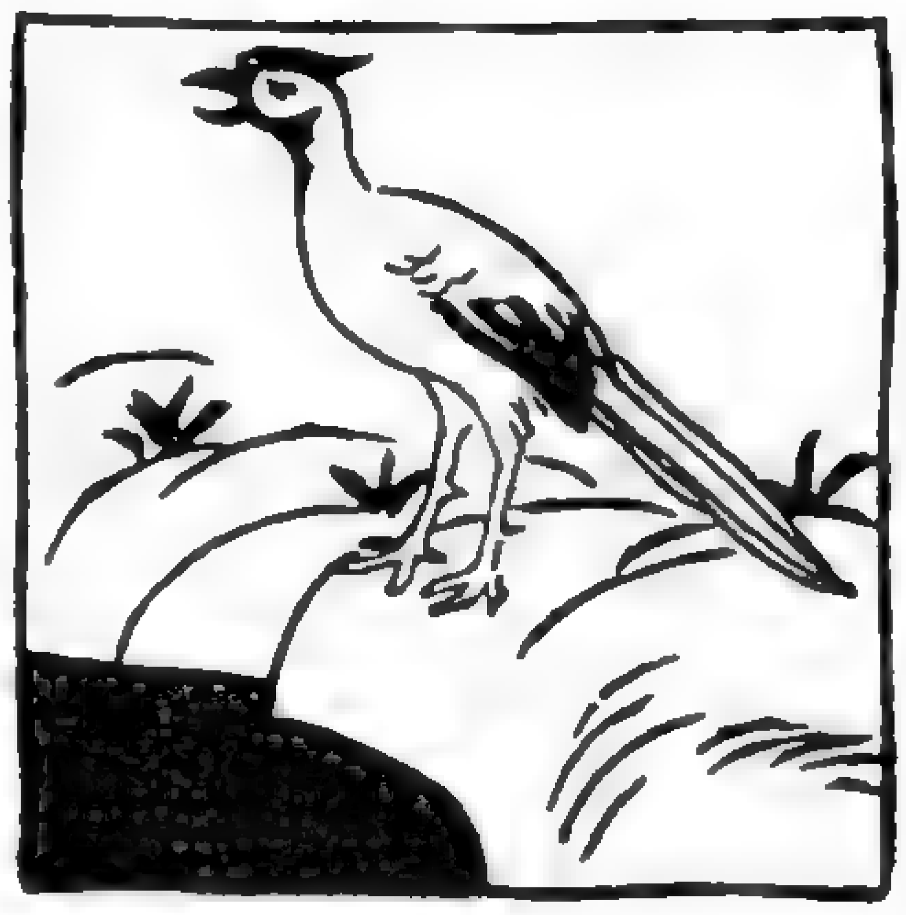

# 鳥が鳥

（二）

杉谷すが子

小鸞の母はなほも語りつゞくるやう「常々の教への通り、其方はお父様のやうに司鳥にならねばならぬのだから、私の亡くなつた後は獨りで修行して、立派に名を揚げて下さい。それが此上も無い孝行です。就いては形見に上げておく物があります」と、懐から小さい鏡を取り出し、

「この鏡、これは『異澄鏡』といつて、二つと無い寶物、形は小さいが、其の身の姿形、心の



中の善惡まですつかり映る鏡です。此鏡さへあれば、舞の稽古をするにも、先生も何も入らぬ此の鏡に姿が奇麗に映るやうになれば、その時こそ司鳥になれるのだから、朝夕これに向つて勉强をなさい。又そなた獨りになると、今よりも苦しいつらい色々な事もあらうが、嬉しいにつけ、悲しいにつけ、お父様や私の戀しい時には此鏡を出して視るがよい。さうすれば私達の聲が鏡の中から聞えます。必ず忘れておくれでない、私は草葉の蔭からそなたの出世を祈つてゐる。」と云つて、小さい鏡を我兒に渡して、その夜母鳥は亡くなりました。破れた巢の外では夜中小雨に交る秋の夜風が、物淋しげに林の木の葉を友泣きに泣かせました。

小鸞はもう孤兒です。父に別れ、母にも先立たれて、一人ぼつちの悲しさ、心細さ、途方にくれて泣く〳〵形見の鏡を出して眺めてゐると、鏡の中から母の聲で、「泣かずに勉强をなさい」といふ聲が聞えます。小鸞は氣を取直して、修行にかゝりました。

小鸞の修行といふのは、毎朝日の出ぬ前に岡の麓の泉の傍へ行つて水を浴び、それから岩の上に上つて歌を百遍づゝ歌ひ、



歌つては又舞ふのですが、師匠もなし、友達もなし、只母の形見の鏡を見て、ひとりで工夫をするばかり、誠に張合の無い稽古でした。けれども小鸞は一心不亂です。土や岩があへぎ苦むやうな夏の日盛りでも、泉の水が底まで氷るやうな極寒の朝でも、一日も休んだ事はありません。一年の間一生懸命に修行して、さて異澄鏡にちつと姿を映して見ると、一向奇麗に映りませぬ。そこで又一心に稽古をつゞけました。朝の霧が晴れ上る木立の青い葉越しに、通りすがりに、小鸞の美しい姿を見、あざやかな歌の聲を聞いて、思はず翔根を休めて恍惚とする鳥もありました。「小鸞さん、巧いね」とか「小鸞さん、遊びに來ないか」とか云つて行く鳥もありましたが、耳にもかけず、ひとりで修行ばかりしてゐます。馬鹿だとか、偏屈者だとか云つて、笑ふ鳥も澤山ありました。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

# 時事

**口昭憲皇太后御式年祭**　は、十一日宮中皇靈殿及び伏見桃山東御陵にて、いと莊嚴に行はれました。天皇陛下には午前十時內陣に著御、御拜禮御告文を奏させ給ひ、皇后陛下には御拜禮あり、伏見桃山東御陵には河鰭掌典勅使として參向、祭典を修められました。

**口御學問所始業式**　東宮殿下には十二日午前九時より御學問所に出御、東鄕、濱尾正副總裁以下職員參列の上始業式を行はせられ、翌十三日より第六學年の御課程を御修學遊ばされました。

**口兩陛下觀櫻會に臨御**　天皇、皇后兩陛下には、二十二日觀櫻會御催しにつき同日午後二時三十分御出門、新宿御苑へ行幸啓あらせらるゝ旨仰せ出されました。但雨天の節は御取止めとのことです。

**口東宮御成年式近づく**　皇室成年式令の定むる處に從つて、來る廿九日皇太子殿下御成年式を行はせられます。此の御式は元服の禮に代へさせ給ふもので、宮中賢所大前にて行はせられ、天皇陛下には御冠を東宮殿下に授け給ひ、又殿下には天皇皇后兩陛下に對し奉りて御謝恩の詞あり。其翌三十日は宮中饗宴の儀があつて、御成年式に關する儀禮は全く終了するのですが、此日東京市では一萬四千圓の豫算を以て奉祝會を催し、此の國家の慶禮に滿腔の敬意を表し奉る筈ださうです。

**◉聯盟規約修正成る**　新たに起草された國際聯盟規約は十二條まで脫稿され、原則に於ては別に變化を見ざるも、各條項とも簡單となり、且つ「締盟國」といふを「國際聯盟參加國」と改更し、第一條の如きは左の如く變更されました。

> 國際聯盟本來の參加國は、本規約末尾に附せる目錄中に名を列せる締盟諸國、及び同じく右目錄中に名を列し、本規約に加盟せんことを求められたる諸國より成る、

而して新規約第二條は舊規約第一條に該當し、左の通りであります。

> 國際聯盟參加國は本規約の下に代表委員會、會議又は常置事務局を通じて行動するものなり云々。

右新規約の「會議」とあるは舊規約の施行會議を改めたのです。

**◉獨帝審問決定す**　水曜日（九日）の四頭會議は、獨逸皇帝に開戰の責を負はしむる事と、聯合國中の一政府に依つて之を審問せしむるの方法とを確定しましたが、其の政府は多分白耳義政府となるでせう。之に次で戰時損害補償に關する件も確定を告げ、即ち今後二箇年內に五十億法を支拂はしめ、殘額は千九百廿一年五月一日より起算して三十箇年間に年賦を以て支拂はしむることゝなつて居ます。

**◉英國婦人參政を可決す**　英國の下院は滿場一致を以て勞働黨の一法案たる婦人參政案を可決しました。之れに因ると英國の婦人は男子と同樣に行政官にも司法官にも、就職することが出來、又選擧權も得られ、婦人の貴族は自己の權利を以て上院にも列することが出來るのです。

**◉過激主義の宣傳機關**　露國過激派は、今回印度、波斯、支那、日本其他の東洋諸國に主義宣傳を爲すべく、一機關を莫斯科に設置したとルーターは報じて居ます。右機關は各地に會議を開く手筈をなす外、定期刊行物の出版各國に働くべき煽動者の選拔等にありて、既にオレンブルグに一支局設置され、煽動者を派遣したとあります。

**◉露國講和會に參加**　倫敦發電によれば、聯合國は或條件の下に露國過激派を講和會議に參加せしむべしとの提議を同國勞兵會政府に致したと傳へられて居ますが、右は過激派が其の主義宣傳運動の爲にする出資を見合はせ戰鬪を中止し露國の或部分に自決主義の權利を許可するに在りと解釋されて居ます。

**◉膠州灣の直接還附要求**　上海商工業團聯合會は巴里に在る陸徵祥、顧維鈞、王正廷に宛て、米國大統領、佛國首相、倫敦國際同盟會等に膠州灣の直接還附方につき考慮されたき旨要望すべしとの電報を發しました。

**◉露都の大騷擾**　ペトログラードでは、數多の工場に於て數萬の勞働者會合し、レニン及び其の黨派に對する反對示威運動として同盟罷工を致しました。で、レニンは同地に來り食糧の供給方法を改善すべき旨聲明しましたが、彼等は之を拒絕した以上にレニンの辭職を要求しました。レニンは腹心の軍隊に命じて三百人を逮捕し、結局勞働者は其の業務に就くこととなりましたけれども、彼等は內心非常に激昂して居ます。

**◉加州知事と排日案**　カリフォルニア州知事は、日本人排斥を目的とせる法律案は、其の時機を得ずとて、之を承認しないと十日發の合同通信は報じて居ます。

**◉獨帝引渡を要求**　講和會議は和蘭に向つて獨逸皇帝の引渡しを請求し、將來聯合國監視の下に獨帝を監禁せんとする模樣ありとハヴアス電報は傳へて居ます。

**◉秘露公使信任狀捧呈**　南米ペルー共和國最初の特命全權公使エム・ド・フレール氏は十四日午前十時三十分宮中より差遣の迎引式部官藤堂高紹伯と馬車に同乘參內、天皇陛下に謁見、同國大統領閣下の信任狀を捧呈されました。

**◉白國皇帝西侯を御訪問**　白耳義皇帝アルベール陛下は三日在巴里西園寺特使をオテル・ミューリス旅館に御訪問三十五分間御會話を交へさせられました。陛下は西侯に向ひ、力を籠めて白耳義の荒廢を語り、不安に滿つる國情を歎かせられ、國際聯盟本部所在地は是非ともブラッセルに決定されたき御希望其他國境賠償等の諸問題にも、言及遊はされました。之れに對し西侯は白國皇帝及び同國民の勇敢と忍耐とに對する全日本國民の同情を披瀝されたさうです。





Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◎關東廳の新官制公布　十二日勅令を以て關東廳官制及び南滿洲鐵道株式會社定款改正を公布されました。其の概要を記せば（1）從來陸軍大中將に限られたる關東都督を廢止し、親任官の關東長官を置き文武官何れにても任用し得ること、（2）憲兵制度の警察を廢し、通常の警察制度に改めしこと、（3）關東廳の警察に對する關係を業務の監督に止め、社長を關東廳の交通事務顧問として兩者の關係を圓滑ならしむると、（4）軍事に關しては別に關東軍司令官なるものを新設する筈であります。而して此の公布と同時に長官に林權助男、同事務總長に杉山四五郎氏、滿鐵社長に野村龍太郎博士、同副社長に中西清一氏夫々就任されました。

◎六議員白國に出發　白耳義ブラッセル市に開かるべき萬國商事會議に列すべく貴族院の前田正名、斯波忠三郎、坪井九八郎、衆議院の林毅陸、齋藤隆夫、近藤達兒の諸氏は十二日午後三時横濱解纜の伏見丸に搭じて出發されました。

◎有川大佐歸朝　戰時飛行教育視察の爲め歐米巡遊中の有川大佐は十日朝横濱着の天洋丸にて歸朝されました。同大佐は未來の航空學校長たるべき人です。

◎毛利公母堂喜壽の祝　毛利公爵母堂安子刀自は本年七十七歲の高齡に達したので、其の賀筵を十二日午後より築地精養軒に催されました。來賓は德川公を始め、前田、大隈、井上、鍋島、蜂須賀の各侯爵、松浦、前田の各伯爵、及び各公使、實業家を合せて約六百人、お目出度いくさくの餘興に次で食堂を開き、席上安子刀自と元昭公の挨拶があり、主客歡を盡くして五時散會しました。

◎衞生上の相談に應ず　東京市衞生試驗所では、歐米各都市に倣ひ、市民の衞生上に關する忠實な相談相手となつて、手輕に衞生試驗の依賴に應ずべく、着々計畫を進めて居ます、多分本年中には實行し得ることとなりませう。

◎最良牛乳の研究　乳兒を育てるに母乳と牛乳と何れが適當かと云ふ多年の問題に對し、目下佐伯醫學博士外廿四名の學者にて「善良の牛乳とは如何なるものか、如何にして容易な方法にて家庭に配達し得るか」を研究されて居ます。之れは最近學者間に善い牛乳あらば兒童が發育上母乳と少しも其の効力の違は無いとが判明したからであります。

◎最近の「花の日會」　此程嘉悅孝子女史の宅に役員會を開き、協議の結果、此の廿九日の東宮御成年式、其翌三十日の東京市政施行三十年記念及び五月七日の奠都大祝賀會當日の三日間に、八十萬個の菊花を賣ることになつたさうです。

◎松平貴子の方逝去　故一品伏見宮邦家親王第十二王女にして伏見元帥宮、閑院、東伏見兩大將宮各殿下の御姉君なる子爵松平忠敬氏夫人貴子の方は、八日午後九時急性肺炎にて逝去されました。

◎花房千鶴子刀自逝く　故子爵花房義質氏未亡人勳四等千鶴子刀自は七日午後一時肺炎にて逝去され、十日午後一時池上本門寺に於て葬儀を營まれました。刀自は赤十字社看護婦人會幹事として貢獻した人です。

◎三宅大尉墜死す　海軍航空隊教官海軍大尉三宅二郎（二八）は、十二日午前十時半フ式八の一號機に搭乘し、追濱航空隊の前面を五十米突の高度にて急角度旋回飛行中機に故障を生じ、同三哩の海上に墜落、深く水中に沈み慘死を遂げられました。大尉は豫備陸軍少將三宅甲造氏令息にて前途有望の飛行將校でした、誠に痛惜の極みです。

◎我國最初の屋外演說　屋外演說は今日まで其筋で許可しなかつたのですが、十三日上野公園に於ける普通選擧大演說會には從來の例を破つて許され、兩大師前の廣場で開會されました。時は陽春四月、花爛漫の好季節とて群衆は十重二十重の大盛況を呈しました。

◎輸出茶の走り　靜岡の富士合資會社は新茶の走り二百斤を再製し、十二日横濱出帆の伏見丸にて米國桑港に向け初輸出をしました。昨年の初輸出に比し約一週間早しと。

## 編輯室より

▲幻の世界のやうに花は消えて、四邊はしんみりと青葉に包まるゝ頃となりました。自然が靜かに絕えず偉大な力を以て働きつゝある有樣が、身にしみ〴〵と感ぜられる時でございます。▲かういふ折は、何となく自身の心を深く〳〵掘り下げて行つて、何物にかぶつつからうとする願ひが強くて、六日の間、寸時も緩みのないこの仕事が、殊に重荷に感ぜられるのは、例の怠りの心とのみは思はれませぬ。


# 人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成るべく簡明に書面にてお申越し下さい。萬一面會の必要あるお方は、木曜午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社內

人事相談所

電話番町四五六六番



婦人週報（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢五厘（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）金廿二錢
△三ヶ月分　金六拾六錢
△半年分　金壹圓廿錢
△一ヶ年分　金貳圓四十錢
△外國一年分　金參圓廿錢

廣告料　御照會次第詳細御回答申上げます

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番






Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

腦神經精神病

院長 ドクトル メヂチーネ 醫學士 齋藤紀一
醫學士 田澤秀四郎
外醫學士二名

東京赤坂青山南町
電話芝 [illegible]

青山腦病院



和洋樂器販賣及修繕和洋樂譜類
尺八製造金銀輪及千切一式製作
ピアノ。オルガン。ヴワイオリン。マンドリン其他樂器確實修繕

內藤樂器店
調律師 內藤常吉
東京市麹町區麹町九丁目十四番地



●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）

シンガー裁縫院

▲生徒募集

●《ミシン專修 毎月五日迄入學》●



化粧いらず
改正定價 金一圓五十錢 送料書留九錢

草津温泉と同効力ある
チヂゾナ石鹸
一ダース 二圓二十錢 送料八錢
一個 二十錢 送料二錢

救命瓶
並製 金三圓卅錢
特製 金五圓
學生用一組 金一圓四十錢
送料 內地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金一圓

理學的救命瓶療法の栞
定價三十錢 送料二錢

婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番



和洋 裁縫講習録

共立女子職業學校教師 敎氏及大家博士 文部省檢定委員 執筆

卒業一ケ年
月謝僅に卅五錢
三ケ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

自宅獨習 生徒募集

和服裁縫科
小物及細工物科
洋服裁縫科
袋物科

國民道德　教育學
裁縫教授法　洗濯色染
▲檢定試験問題解　▲質疑應答等

裁縫だつて學校で敎へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同様の實力を充分に授く。
小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄敎授す。
完結の後は各科別に綴れば、それぞれ立派な大部な書物となり、常に机上にありて敎導す。
良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉強し、敎科書無しに地理や歴史を習ふ様な不便がなくなる。

內容見本附規則郵券貳錢送れ

敎育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京神田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋內科醫院

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附內）
電話番町 六二五一二六番

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後隨需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他
電話ちがさき二番

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨロシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

東京市日本橋區通旅籠町
宮內省御用達 發賣元 甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
大野醫院
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二二五七
東京至誠病院

◎內科◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話新設小石川三五三一

產婦人科 小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番
井出茂代

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電話京橋一二一三一番）


## 家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日一週二日午後二時より四時迄。
一、講習料　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

# 御園白粉（みそのおしろい）

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以て冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生せず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花
御園の露
化粧用白粉下 御園の蕾
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園齒磨
御園ルチゲン

本舖 伊東胡蝶園　發賣元 丸見屋商店


發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社 電話番町[illegible]・振替東京三一七六〇番



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA